

トピック

花博実現に向け、旧上瀬谷通信施設の整備に23億



花上 きよし 議員(瀬谷区)

「土地利用基本計画」を速やかに具体化していくために、市施行による区画整理事業や新交通システムの導入に向けた手続き、設計などがすすめられる予定です。また2027年の国際園芸博覧会(花博)開催に向けた取組

についても5.5億円の予算が組まれ、花上きよし議員が今まで訴えてきた構想が2020年度より具体化していきます。

2/7 会派勉強会

『SDGs的働き方改革とは～障がい者と健常者がインクルーシブして働くために』を開催しました。

今回の講師は、ご自身も発達障害当事者であり、国会議員会館、博物館、全国を飛び回り、商品開発、営業開拓、販売まで一人で手掛ける福祉製品販路開拓の日本随一のスペシャリストである砂長美ん(すながびん)氏と障がい社会就労継続支援A型事業所(株)あしかの職業指導員、賃金向上達成指導員の大川晋平(おおかわしんぺい)氏のお二人にお願いしました。

それぞれの立場からのお話をお伺いしましたが、障がい者の働く現場で生じている問題や雇用における配慮は、健常者の働く現場にも大いに活用できる点があり、健常者の職場であっても、早期離職やメンタルヘルスに関する問題での長期休職、職場の人間関係に関わる問題など、日常的に生じています。それらの打開策としても、障がい者の活躍を支える両氏の視点はとても重要です。そして、障がいの有無に関わらず、多様性を大切にしたい働き方については、労働力減少が深刻化する社会において、早期に取り組んでいかなければならない課題だと感じました。



▲前列向かって右から2番目が砂長さん、一番左が大川さん

2/12 横浜FCが市会表敬訪問

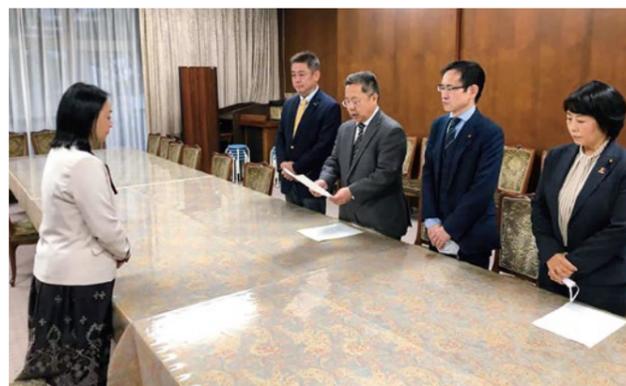
2020シーズンにJ1昇格を見事に果たした横浜FCの監督はじめ全選手が昇格の報告と今シーズンの決意を表明するため市会に表敬訪問に訪れました。市会を代表して我が会派の谷田部孝一副議長が下平監督に花束を贈呈いたしました。さらなる躍進を期待しています。



3/2 林市長に新型コロナウイルス対応に関連する子育て及び経済対策の緊急要請

新型コロナウイルス感染対策としての緊急の要請に応えつつも、市民生活の安心と横浜経済の安定のために以下のことを緊急要請する。

- ①小中高校、特別支援学校の休校に伴い、こどもの安心確保はもとより、共働き家庭やひとり親家庭、障害のあるこどもを持つ親の安心感が得られる具体的かつきめ細かな対策を講じること。
  - ②市内経済の多くを構成する中小零細事業者の経営の安定やパートをはじめ労働者の賃金の補償と雇用の安定のために、あらゆる制度の活用と共に金融支援など効果的な経済対策を実施すること。
- 以上



▲市長不在のため荒木田副市長に対応いただきました。

議員の活動チェックはこちらから! >

会派では横浜市の重要課題にいち早く取り組めるようにヒアリング、勉強会、視察を随時行っています。会派所属議員の日々の活動報告はこちらからご覧いただけます。



立憲・国民  
フォーラム  
横浜市議員団

議会だより

Vol.4

令和2年第1回定例会号  
発行：2020年3月26日

立憲・国民フォーラム横浜市議員団  
〒231-0017 横浜市中区港町1-1  
電話 045-671-3028 FAX 045-681-2410



令和2年 市会第1回定例会報告

令和2年第1回市会定例会が1月30日から3月24日の55日間にわたり開催され、2月13日の本会議では一般議案が、2月21日からは予算代表質疑を皮切りに予算関連質疑、局別審査等が行われました。令和2年度の当初予算案には「カジノを含む統合型リゾート施設(IR)誘致の推進事業費」として4億円が計上されていることから、我が会派としてIRカジノ部分のみを削除する修正案を提出し、一般会計予算に反対しました。しかしながらIRカジノを含む一般会計予算が成立したことから、今後は、カジノの是非を問う住民投票の実現に向けて市民の皆様と共に取り組みを進めてまいります。

令和2年度 予算質疑



2/21 予算代表質疑

IR事業者との間の契約には解除規定を

今野 典人 議員(緑区)

会派団長として代表質問に臨みました。

R・カジノを含む統合型リゾートの関連予算については基本的に反対だが、IR事業が進む可能性もあることから特別会計を設置して支出と収入を管理するとともに、IR事業者との間の契約には解除規定を設けるべき。

新たな劇場計画については、財政負担もあるが我が国を代表する劇場にするための課題認識と取り組みについて市長の見解を質しました。これら含む16項目に渡り質問しました。



大岩 まさかず 議員(旭区)

2/26 予算関連質疑

ギャンブル依存症は、家族や親族を巻き込み、悪影響が地域社会全体に

主に1兆7,400億円の一般会計について、質問しました。自治体・教育DX、RPAを活用した行政事務、個人医療データを活用したデジタルヘルス推進、高齢者×ICT、中学校給食、新たな劇場計画、IRなどです。ギャンブル依存症は、家族や親族を巻き込み、悪影響が地域社会全体に広がり、治療や薬を飲んでも殆どの人が治らず、患者が累積する懸念について、見解を正す質問をしました。



2/13 議案関連質疑

IR誘致の是非を「問うこと」から、はじめるべき

田中 ゆき 議員(青葉区)

はじめて、議案関連質疑に臨みました。IR事業者選定の委員会を設置する条例制定に関して、設置する理由と委員会の権限、委員の選定と委員会の公平性・透明性の担保、委員会の傍聴と公開、市民や市会との情報共有方法等について、市長に質問しました。更には、IR事業のプラス面とマイナス面を精査し、市民の皆様にも明示し、IR誘致の是非を「問うこと」から、はじめるべきと市長に質しました。他、ICT教育における教員の負担軽減策、子どもの交通安全対策など、18項目の質問を行いました。

# 令和2年度 予算特別委員会審査報告

2020年度予算について委員会を第一、第二委員会と二つに分け、各局別で質疑が行われました。質問者と主な質問項目以下のとおりです。



**こがゆ 康弘 議員(旭区)**  
3/2 **【建築局】**  
①逗子市のがけ崩れ事故を踏まえた本市のがけ地の防災対策について  
②総合的な空家対策について  
③公共建築物における木材利用の促進について



**中山 大輔 議員(神奈川区)**  
3/4 **【医療局】**  
①新型コロナウイルス感染患者の新病院への移送方法  
②移転後の市民病院の活用  
③市民病院で働く職員の年休取得状況等



**ふもと 理恵 議員(泉区)**  
2/27 **【教育委員会】**  
①ゲーム障害ネット依存実態調査  
②教職員の働き方改革の推進  
③教員の確保



**おぎわら 隆宏 議員(西区)**  
3/11 **【財政局】**  
①カジノ誘致理由の30~40年先の財政不安について、財政局が推計値を算出していないことについて



**大岩 まさかず 議員(旭区)**  
3/2 **【健康福祉局】**  
①コロナウイルス対策 ②がん検診  
③要介護認定事務センター(申請15万件/年)におけるRPAの活用



**藤崎 浩太郎 議員(青葉区)**  
3/9 **【総務局】**  
①洪水浸水想定区域に所在する地域防災拠点等への避難のあり方  
②風水害対策としての防災スピーカーの設置や情報受伝達手段  
③長時間労働の現状と是正対策



**山浦 英太 議員(戸塚区)**  
3/5 **【交通局】**  
①市営地下鉄の事故を受けた人材育成の取り組み  
②沿線の魅力発信と観光PR  
③環境にやさしい低公害バスの導入  
3/11 **【市民局】**  
①広報よこはま特別号について



**梶尾 明 議員(港南区)**  
3/5 **【水道局】**  
①ミスト装置設置支援による夏の暑さ対策  
②障害者就労施設等への発注促進  
③水道技術職の確保・育成  
3/9 **【政策局】**  
①横浜市立大学附属病院等の再整備と根岸住宅地区の跡地利用等  
②新たな劇場計画の検討  
③特別自治市実現に向けた取り組み



**大山 しょうじ 議員(港北区)**  
2/28 **【文化観光局】**  
①横浜美術館と観光MICEの連携  
②パシフィック横浜ノース施設整備運営事業  
③国内外からの誘客事業



**ふじい 芳明 議員(都筑区)**  
2/28 **【資源循環局】**  
①災害廃棄物の地元住民の同意形成の重要性  
②将来に向けた焼却工場の再整備の妥当性の確認  
③食品ロスにおける本市の取り組み強化  
3/3 **【温暖化対策統括本部・環境創造局】**  
①水素エネルギー社会の早期普及と促進強化  
②外来種への対策強化  
③農業と下水道の連携によるスマート農業の推進



**田中 ゆき 議員(青葉区)**  
3/3 **【消防局】**  
①女性消防団が活躍しやすい環境づくり  
②子どもに対する防火・防災教育  
③多様化する119番通報への取組  
3/11 **【市民局】**  
①特殊詐欺被害防止への取組  
②LED防犯灯設置維持管理事業  
③多言語対応の外国人支援窓口の充実



**長谷川 えつこ 議員(栄区)**  
3/4 **【都市整備局】**  
①本郷駅周辺について今後のまちづくりの方向性  
②カジノの影響による生活困窮や治安の悪化が広がった時の横浜市における責任の取り方  
3/6 **【港湾局】**  
①ダイヤモンドプリンセス対応の経緯  
②横浜ハンマーヘッドお客様の反応  
③安全・安心で環境にやさしい港、護岸復旧整備の内容



**森 ひろたか 議員(保土ヶ谷区)**  
3/6 **【経済局】**  
①新型コロナウイルスによる経済影響とその対応策について  
②ものづくり人材育成および女性起業家支援について  
③企業誘致と中小企業振興について  
3/10 **【道路局】**  
①地域交通の確保と交通安全対策について  
②河道等安全確保対策事業について  
③市営自転車駐車場の管理運営について



**大野 トモイ 議員(港北区)**  
2/27 **【国際局】**  
①国際平和・SDGs推進事業  
②横浜市世界を目指す若者応援事業  
③多文化共生の取り組み  
3/10 **【子ども青少年局】**  
①新型コロナウイルス感染症対応  
②妊娠期からの切れ目のない支援  
③保育施設における不適切な保育を防ぐための取り組み

## 3/19 予算特別委員会連合審査会質疑 カジノの前にやるべきことはたくさんある! 有村 としひこ 議員(鶴見区)



横浜は全国の自治体の中で一番税収全体の額が多く、その約半分が個人市民税です。2045年に生産年齢人口が約50万人減少する中、個人市民税を減らさない戦略が重要であり、そのためには、働く世代の方々に横浜に住み続けてもらい、他都市からは横浜を選んでもらうような政策を展開していくことが、中長期的な視点として非常に重要です。今、横浜がやるべきことは、もっと市民の心の豊かさを育む施策に力を入れること。そしてシビックプライドを高めることです。カジノではありません。そういった観点より、9項目24問を質問し市長に提言致しました。

## IRカジノについて市民に対する説明責任を求める 望月 高德 議員(都筑区)



カジノ型IR誘致の問題点、新たな劇場建設計画、新型コロナウイルス感染予防対策の3点を市長に質しました。カジノ誘致は、横浜市の将来にとって、手段としても方向性としても間違った選択であり、その是非は、そもそも一人の市長や一時の議会が軽々に判断していいものではなく、選挙その他の方法で、民意に問う判断すべき重大案件です。市長にその認識が欠けていること、市民に対する説明責任や話の進め方として全くなっていないことを問いました。



## 3/24 一般会計予算に対する修正の動議 予算案からIR推進費削除を求める



**有村 としひこ 議員(鶴見区)**  
市長提案の令和2年度一般会計予算案からIR推進費を削除した修正案を多くの議員の皆様にご賛同を得るために提出しました。※本修正案は残念ながら否決されました。

## 3/24 本会議反対討論 カジノ・IRの予算4億円は認められない 藤崎 浩太郎 議員(青葉区)

最終日、令和2年度一般会計予算に対する反対討論を行いました。趣旨は、カジノ・IRの予算4億円を認めることができないためです。市長のIR誘致表明以来、私達は誘致撤回を求めてきました。この間市長は、誘致によるデメリット、負の側面に関する数字を一切示すことは無く、メリットについても算出根拠を示さないままです。世論調査では6割の市民が反対を示し、感染症対策で市民説明会は6区で延期されているにも関わらず、誘致スケジュールは市民置き去りに進んでいます。市民に向き合わず、市民の声を聞かない姿勢は、信頼に値しません。

## 3/24 予算特別委員会審査結果報告 委員長としての責務を果たす



**坂本 勝司 議員(戸塚区)**  
予算第二特別委員会委員長として、中立・公正な立場で、効率的な議事の運営に努め、審査結果の報告をしました。ご協力いただきました議員の皆様にご感謝申し上げます。